

2005 年 12 月 16 日

## 第二コールセンター開設（福岡市）について

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都港区）は、来年春を目処として、第二コールセンターを開設することといたしましたのでお知らせします。

第二コールセンターは福岡市内に設置し、約 120 席の規模となります。これにより、弊社のコールセンターは、現在の拠点である東京本社と合わせて、250 席以上を確保いたします。現在は、本社にて約 100 名のオペレータと約 20 名の管理・サポートスタッフを配置しておりますが、第二コールセンターの設置により現在の 2 倍のキャパシティを確保できるようになります。併せて、今後数年の拡大を視野に入れ、1000 席以上になっても対応できるような通信・ネットワークインフラの整備も実施いたします。

弊社では、今後将来に亘り、コールセンター機能を一層強化・充実していくことが今後のネット証券の競争力のひとつになり得ると考えております。創業以来、インターネットによる非対面取引をサポートする対人サービスの最重要機能としてコールセンターの充実化を図ってまいりました。特に今年に入ってからは、毎月のように数万件の新規口座が開設され、ネット証券が一般大衆に受け入れられつつあり、その充実化がますます重要になってきています。株取引の初心者のみならず、経験のある投資家にとっても、すぐにつながり、適切なサポートが得られるコールセンター機能はネット証券を安心してご利用いただくために欠かせないものと考えています。

またこのたびの第二コールセンター設置決定にあたり、いくつかの地方都市を検討いたしました。楽天グループ内で同じ金融事業カンパニーに属する楽天 KC 株式会社の本拠地であること、地方都市の中でも証券会社が多く証券業務経験を有する人材の確保が可能であること、福岡県・福岡市の熱心な誘致をいただいたことなどから福岡市を選択いたしました。加えて、入居予定のビルには、金融事業カンパニーを中心に楽天グループ数社がオフィスを開設する予定となっています。

弊社では年内に現地正社員の採用を開始いたします。当初は 50 人程度で業務を開始する予定ですが、これまでも増して、すぐにつながり、安心して利用できるネット証券のコールセンターを実現したいと考えております。

楽天証券は、1999 年 3 月に設立された日本で最初のインターネット取引専門の証券会社です。楽天株式会社（96.7%）と三井住友銀行（3.3%）が株主となっています。